

## 資産運用レポート：失敗の本質

1 はじめに

『失敗の本質』というロングセラーをご存知でしょうか。大東亜戦争にて「日本軍がいかにして敗れたか」を解説している本です。

<http://www.amazon.co.jp/exec/obidos/ASIN/4122018331/partialowner-22/ref=nosim>

株は「マーケットを介した人と人との戦い」という一面を持っており、この手の書籍から投資のヒントを得られることも少なくありません。

今回の資産運用レポートでは、本書を参考に私自身の投資を振り返り「失敗の本質」について自己分析を行います。他山の石としていただければ幸いです。

2 1997年12月

私が最初に株を買ったのは1995年です。阪神・淡路大震災により業績悪化の懸念されたプロミスの底値を拾うというビギナーズラックでした。

その含み益にすっかり気を良くしてしまい、年6%の社内預金が廃止された1997年の年初より本格的に買い進みます。

ところが、300万円の社内預金を使い果たし、夏のボーナスまで注ぎ込んだところで、秋口にアジア通貨危機の直撃を受けました。拓銀や山一など「絶対につぶれない」といわれていた大手金融機関の破たんにより、株式市場はパニックに陥り、株という株が売られます。

初心者ゆえに損切りなどできず、手持ちは塩漬け株だらけで、完全に身動きが取れなくなってしまいました（下図）。

## ★1997年12月のポートフォリオ

コード	銘柄	株数	買付単価	買付金額	株価12/30	評価額	損益額	損益率
1	8564 武富士	98	5,608	549,600	5,990	587,020	37,420	6.8%
2	8574 プロミス	132	2,992	395,000	7,240	955,680	560,680	141.9%
3	8595 JAFCO	100	6,030	603,000	4,650	465,000	-138,000	-22.9%
4	8603 日興証券	900	690	621,200	346	311,400	-309,800	-49.9%
5	9074 日本石油輸送	650	406	263,700	189	122,850	-140,850	-53.4%
6	9629 PCA	100	3,000	300,000	1,270	127,000	-173,000	-57.7%
7	9677 日本ジャンボ	200	1,971	394,200	850	170,000	-224,200	-56.9%
8	9843 ニトリ	200	1,400	280,000	680	136,000	-144,000	-51.4%
9	9945 プレナス	70	4,000	280,000	3,860	270,200	-9,800	-3.5%
10	9952 ドトール	80	3,871	309,700	3,350	268,000	-41,700	-13.5%
11	9989 サンドラッグ	160	2,310	369,600	1,400	224,000	-145,600	-39.4%
合計				4,366,000		3,637,150	-728,850	